

# 山田駅前 青少年拠点施設、子育て支援及び 山田駅前図書館の建設

吹田市議会の12月定例会は、12月4日から24日までの会期で開催されました。

日本共産党からは、**山根たかし議員**が代表質問を、**竹村博之議員**、**塩見みゆき議員**、**柿原まき議員**が個人質問をそれぞれ行いました。



## 12月議会で取り上げた主な市民要望

- 現在の金融危機のもとで、市内中小業者のための対策本部を設置・国の緊急総合対策に加えて低所得者独自支援
- 市道泉町16号線、南吹田37号線を工事に使用する事は生活道路であり、住民合意なしに許可するな
- 障害者、母子、高齢者、子どもの福祉4医療の改悪しないように
- 学校校舎の耐震補強工事を積極的にすすめよ
- 保険が適用されない「不妊治療」に市独自の助成制度を
- 江坂駅周辺の自転車駐輪対策、江坂駅北側のエシベーター設置
- 市道檜切山・千里丘線の安全対策を
- 障害児の日中一時支援の実施を早急に
- 生活が苦しくて学び続ける事が出来ない学生が増えている「市独自の大学奨学金」の創設を
- 第4期高齢者福祉計画・介護保険事業計画は事業者の実態調査をすすめ事業者への支援と介護労働者の待遇改善を

## 「大学における高学費問題の改善を求める国への意見書」を



**可決**

10月22日に大阪大学をはじめとした、「学費ゼロネットOSAKA」の皆さんと議員団と懇談しました。「大学院の学費が高いので進学を迷っている」「もっと勉強に集中したいけど生活のためのバイトがあるので大変」などの切実な声が寄せられています。

12月議会では全会派一致で意見書を可決しました。

## 「花とみどりの情報センター」の指定管理は議案撤回!

指定管理者制度は小泉改革ですすすめられた「民営化」方式のひとつです。吹田では地元自治会、NPO団体などに限定していましたが、今回の更新で「株式会社」も参入を認めるなど民営化を拡大しました。

「花とみどりの情報センター」の「選考指針」では、6項目の合計で最高得点者を選ぶと定めています。施設管理公社が総合得点で1位であったにもかかわらず、2位となった民間の会社を「同点」と見なし、選考委員による「決戦投票」で、後者を1位に逆転させていました。

日本共産党は、この選考の誤りを指摘し、認められないと主張。日本共産党以外の委員からも同様の意見があり、理事者から「原案撤回」の申し出があり、撤回となりました。

**公的責任放棄につながる「市立勤労青少年ホーム」の指定管理には反対**

**生活相談**

働き方 雇用 福祉  
くらし 教育 のことなど



こまったらいつでもお電話を

- 議員団控室相談……06-6337-6853
- 地区委員会相談……06-6381-1112
- あべ府政事務所相談……06-6382-0647  
法律相談……第2・第4木曜日 要予約  
マンション相談……第1木曜日